



【IPOレポートを全て読むためには】

NPO法人日本ライフプラン協会にご入会いただきますと、全てのIPOレポートをはじめとして、沢山のレポートをお読みいただくことが可能です。

⇒ 詳しくはこちらをご覧ください

NEWS

2006.10.23 【KCR-IPO-IRレポート】(2件)を無料公開

ベッパーフードサービス(3053)
メディア工房(3815)

2006.10.16 【KCR-IPO-IRレポート】(2件)を無料公開

ミクシィ(2121)
TRUCK-ONE(3047)

2006.10.10 【KCR-IPO-IRレポート】(2件)を無料公開

オウケイウェイヴ(3808)
三栄建築設計(3228)

2006.10.03 【経営戦略トップ取材レポート】(1件)を無料公開

ワタベウェディング(4696)

2006.10.02 【経営戦略トップ取材レポート】(1件)を無料公開

夢真ホールディングス(2362)

直近の無料公開レポート



2006.10.23
ベッパーフードサービス(3053)



2006.10.23
メディア工房(3815)



2006.10.23
ミクシィ(2121)



2006.10.23
TRUCK-ONE(3047)

今月のラジオ



IRチャンネル

～金田一洋次郎のズバット分析！注目企業～
ラジオNIKKEI第一にて好評放送中

「今月の注目企業」

- ・シンワアートオークション
- ・ジェイコム
- ・マルモ商事



KBJメールマガジン

無料レポート閲覧にはメルマガ登録が必要です。

IPO投資・中小型株投資を本気で考えるなら、企業情報満載のKCRビジネスジャーナルへ今すぐ登録を！

■メルマガ登録

■バックナンバー

参加無料 KCRスペシャル！「IPOチャンネル」「IRチャンネル」オープン企画開催！

大阪

中小型株専門株式投資勉強会 2006年10月28日(土)

【講師】 KCR総研代表取締役 金田一洋次郎 14:30～16:00

参加無料 KCRスペシャル！「IPOチャンネル」「IRチャンネル」オープン企画開催！

東京

株式講演会 & 企業IRフェア 2006年10月30日(月)

無料公開レポートリスト

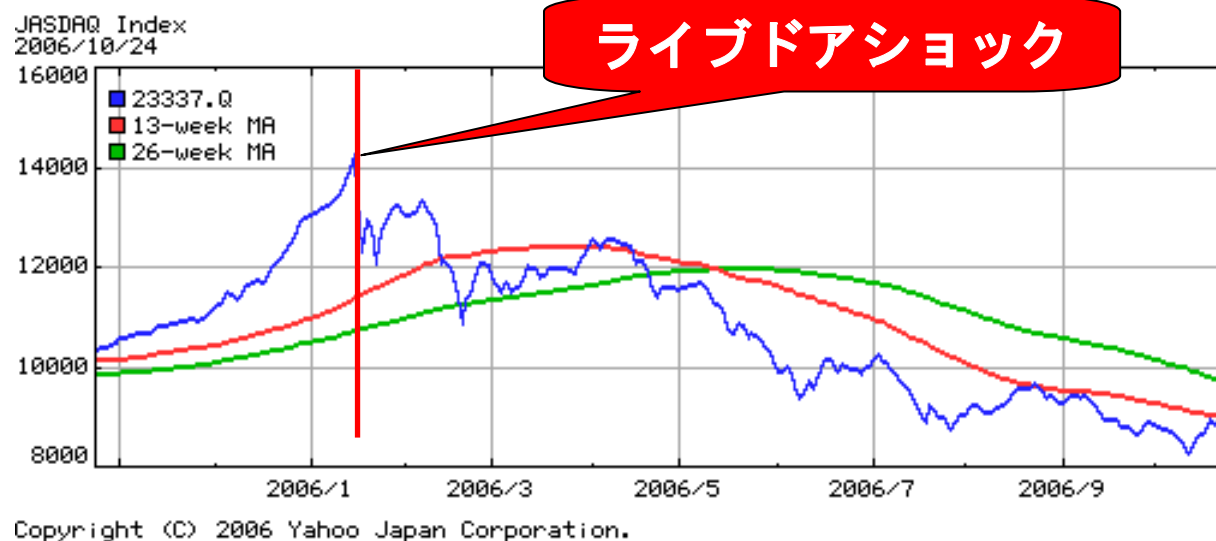
種別	会社名	コード	市場
経営戦略トップ	エイベックス	3324	名セ
経営戦略トップ	くらコーポレーション	2695	東1
経営戦略トップ	CDG	2487	JQ
経営戦略トップ	ピーアンドビー	2426	JQ
VIDEO-IR	CDG	2487	JQ
VIDEO-IR	パシフィックネット	3021	マザ
経営戦略トップ	日本ロングライフ	4355	ヘラ
経営戦略トップ	アスキーソリューションズ	3801	ヘラ
経営戦略トップ	エイベックス	3324	名セ
経営戦略トップ	くらコーポレーション	2695	東1
経営戦略トップ	CDG	2487	JQ
経営戦略トップ	ピーアンドビー	2426	JQ
VIDEO-IR	CDG	2487	JQ
VIDEO-IR	パシフィックネット	3021	マザ
経営戦略トップ	日本ロングライフ	4355	ヘラ
経営戦略トップ	アスキーソリューションズ	3801	ヘラ
経営戦略トップ	エイベックス	3324	名セ
経営戦略トップ	くらコーポレーション	2695	東1
経営戦略トップ	CDG	2487	JQ
経営戦略トップ	ピーアンドビー	2426	JQ
VIDEO-IR	CDG	2487	JQ
VIDEO-IR	パシフィックネット	3021	マザ
経営戦略トップ	日本ロングライフ	4355	ヘラ
経営戦略トップ	アスキーソリューションズ	3801	ヘラ
経営戦略トップ	エイベックス	3324	名セ
経営戦略トップ	くらコーポレーション	2695	東1
経営戦略トップ	CDG	2487	JQ
経営戦略トップ	ピーアンドビー	2426	JQ
VIDEO-IR	CDG	2487	JQ

中小型株専門投資勉強会 in大阪
平成18年10月30日(月)

新興市場とIPO投資最新動向



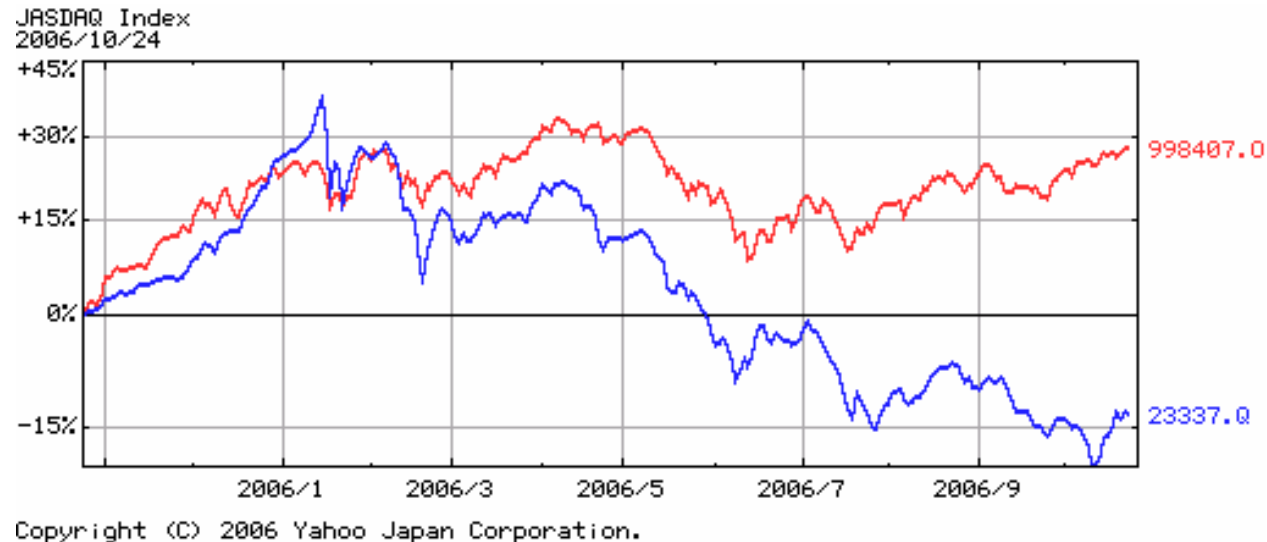
ジャスダックインデックス



- ・ライブドアショックに加え、その直前までの「買われすぎ」で需給調整が働いている
- ・監査基準の厳格化で業績の悪化する企業が増える
- ・外国人機関投資家比率が低下、海外では中小型日本株ファンドの解約が相次ぐ

資金は大型株へ

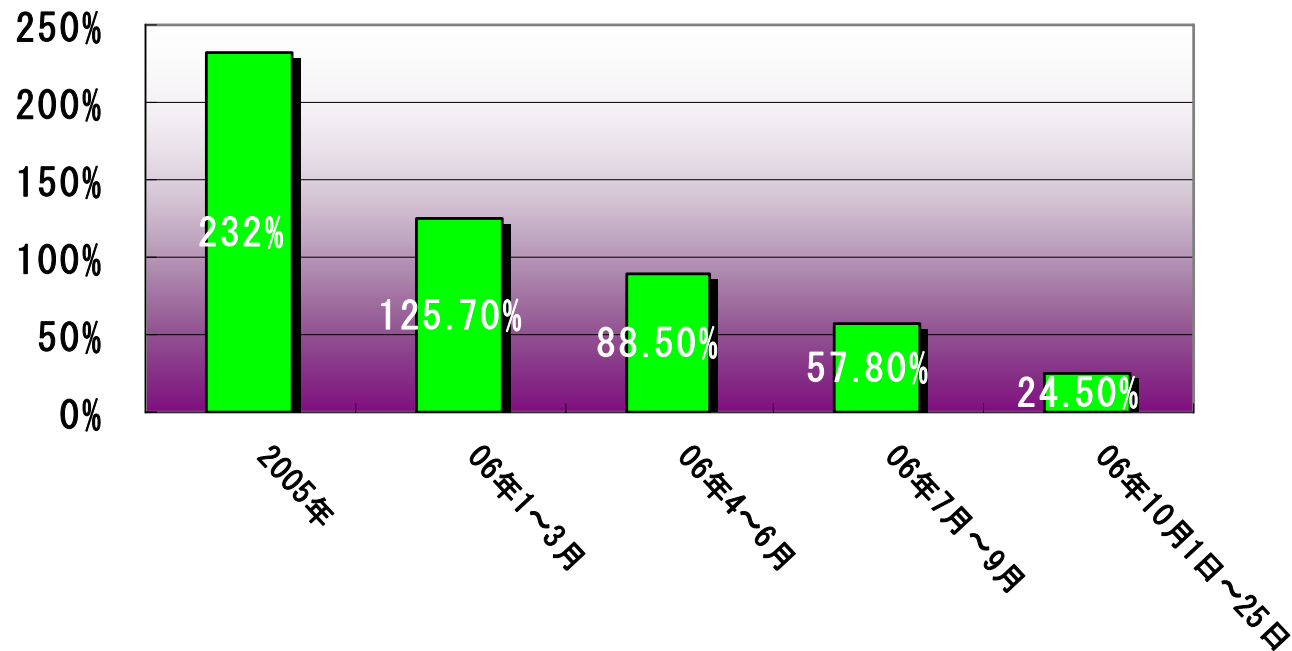
日経平均とJQインデックス



- ・日経平均の概ね堅調な推移に比して、じりじり指数を下げた。
- ・業績見通しが上向きの大型銘柄が増える中、新興市場ではIPO企業を中心とした下方修正が目についた。
- ・中小型銘柄の業績予想はコンサバティブなものが多く、06年3月中間期の業績によっては、低調な相場が続く可能性も。

IPO銘柄にも影響が及ぶ

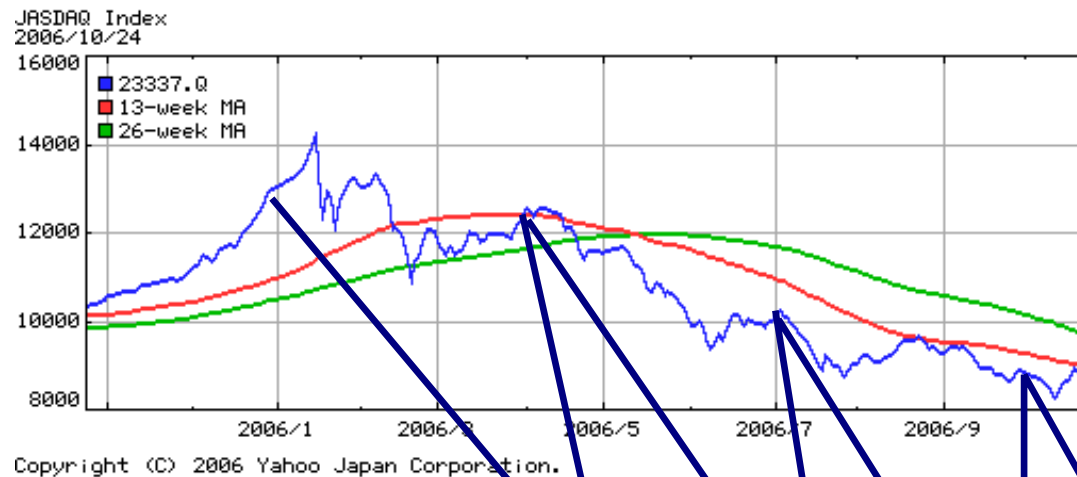
06年度四半期ごとの騰落率平均



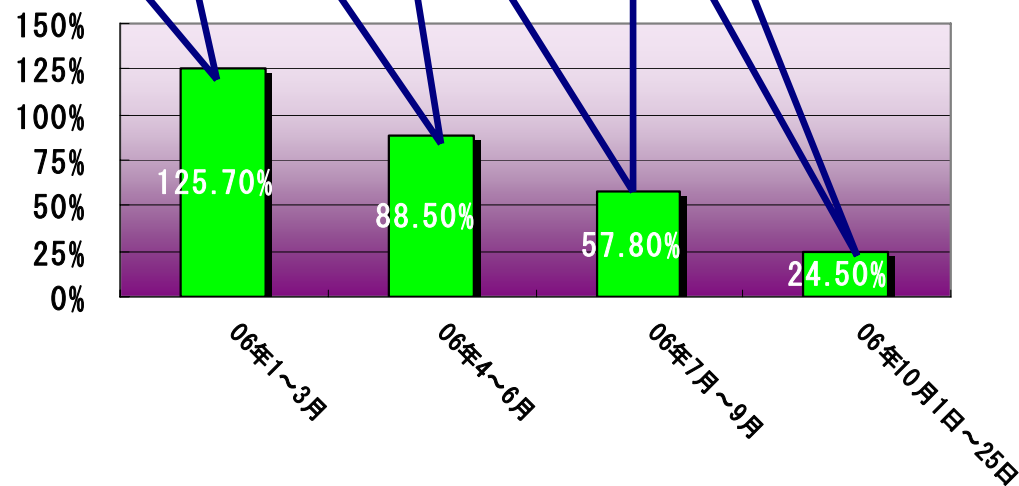
- ・新興市場の低調を反映するように初値騰落率平均も下落
- ・9月以降は初値で公募価格を割り込むものも3銘柄あった

IPO銘柄にも影響が及ぶ

06年度四半期ごとの騰落率平均とJQ指数の比較



・近年、下げ相場には連動しなかった初値騰落率が、相場の低調を受け下落傾向。



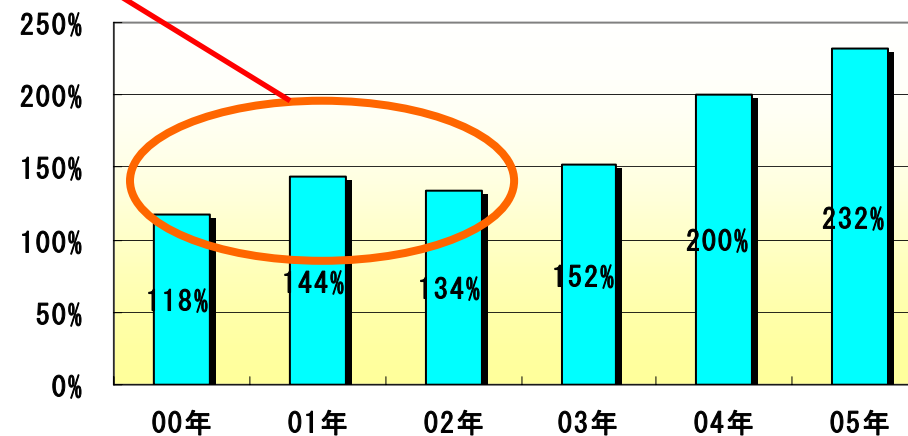
IPO銘柄にも影響が及ぶ

00年～の初値騰落率平均とJQ指数の比較



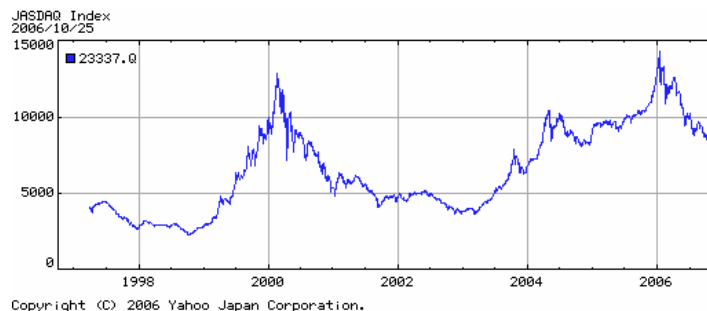
00年～03年は
ジャスダック平均が
下げ基調にもかかわらず
初値騰落率は
高水準をキープ

本来IPO市場は
下げ相場にも
強かったはず...



新興市場は今後どうなる？

なぜ新興市場が低調なのか？

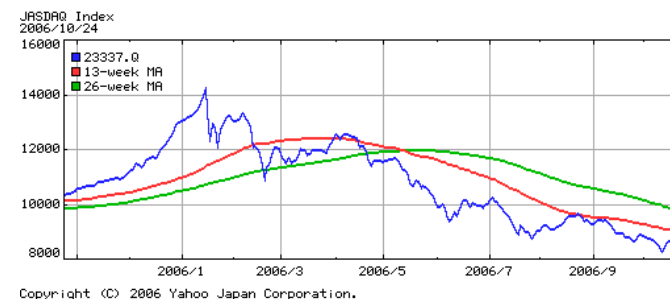


ライブドアショック？

→ライブドアが不祥事を起こさなければ
相場は上げ基調を維持したのか？

IPOブームの幕切れ？

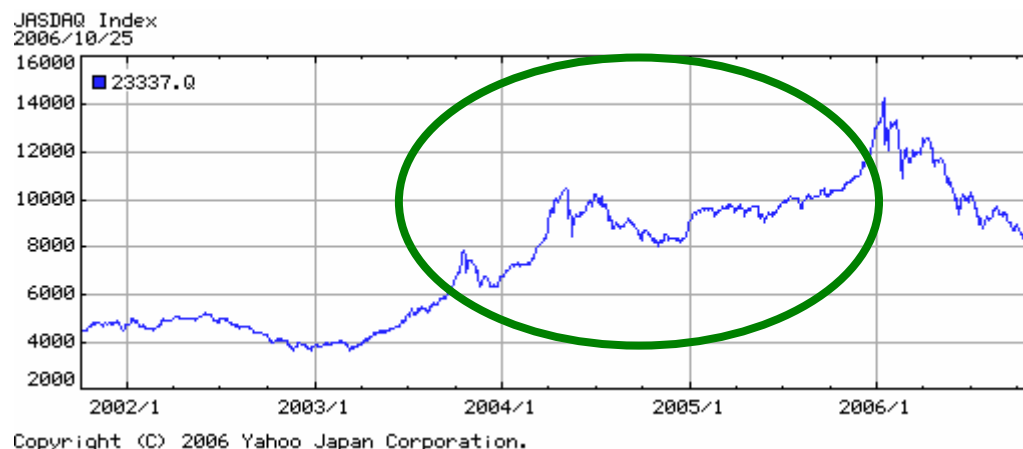
→IPOブームが06年初頭までの
上昇相場の要因のひとつとなったことは事実。
しかし、昨今のIPO銘柄の不調は、
新興市場低迷の原因ではなく、
あくまで結果であると考えられる。



では、なぜ？

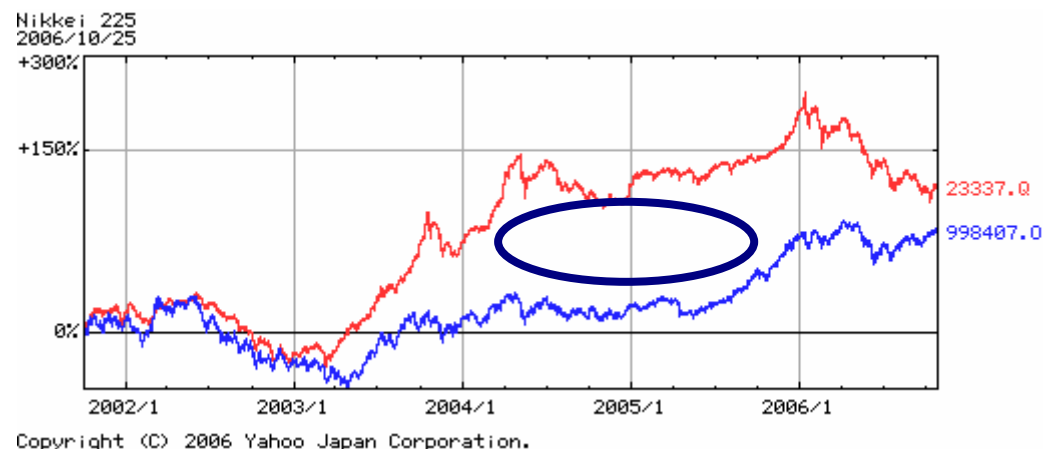
新興市場は今後どうなる？

そもそも06年初頭までの新興市場の活況はどうして
起こったのだろう？



民間設備投資・個人消費
金利の見通しも当時は
不透明だったはず・・・

しかし、JASDAQ指数は
日経平均を上回る
パフォーマンスを見せた



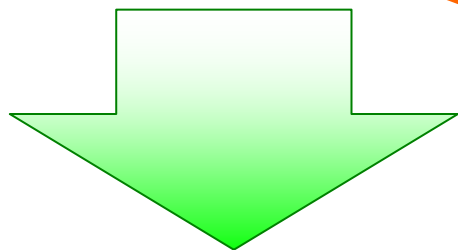
新興市場は今後どうなる？

きっかけをつくったのは...



2003年11月 1:100の株式分割を実施

2005年2月 ニッポン放送株を取得



今まで株式投資に関心のなかった個人までもを取り込み、ライブドアが新興市場の相場を牽引



しかし、実態のない経営が明るみに出た。ということは...

新興市場は今後どうなる？

JASDAQ Index
2006/10/25



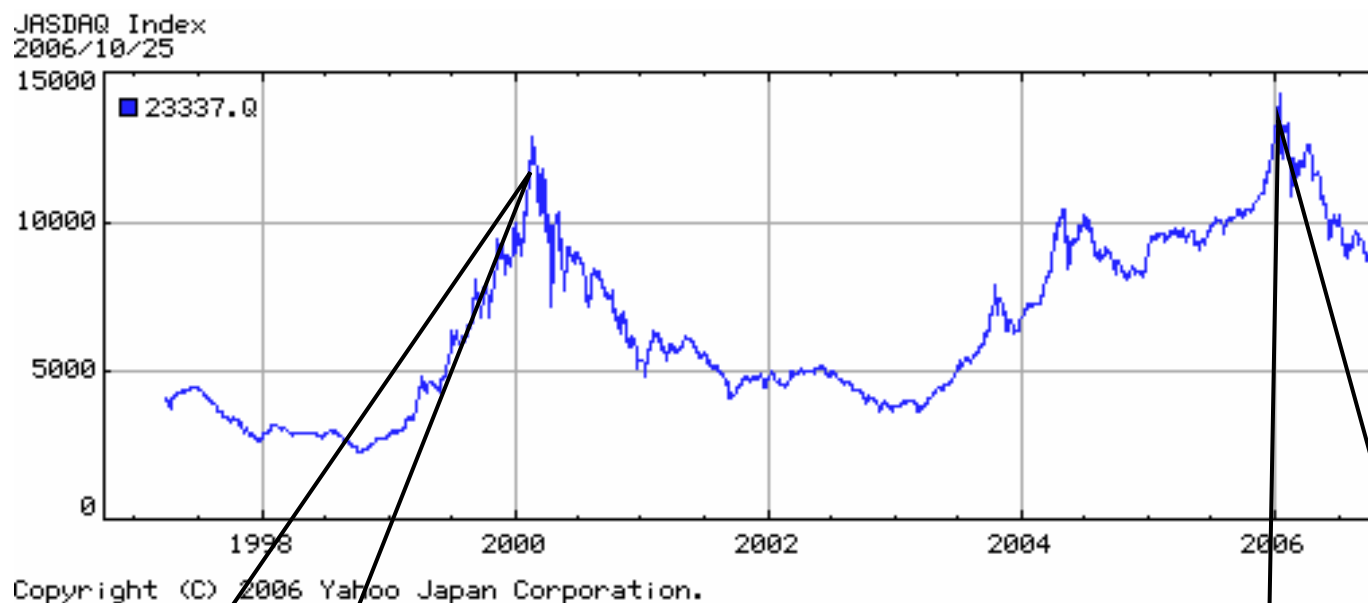
Copyright (C) 2006 Yahoo Japan Corporation.

この上昇相場は、ライブドアバブルであったのだ！！

しかも、ライブドアバブルの数年前にも
バブルが起こり、はじけている。それは・・・

新興市場は今後どうなる？

ITバブルも90年代末に起こり、2000年に崩壊している



ITバブル崩壊

ライブドアバブル崩壊

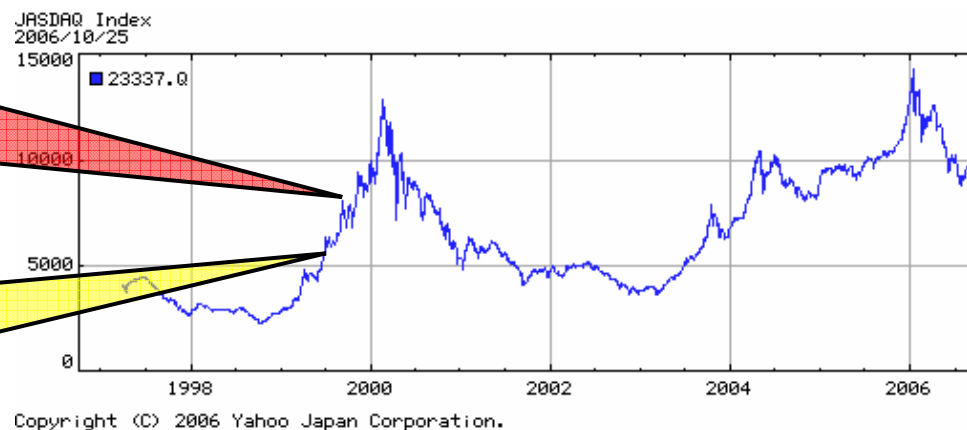
00年代に、新興市場は2度のバブル崩壊に見舞われた！！

新興市場は今後どうなる？

しかも、99年～00年初頭にかけての新興市場好調のきっかけをつくったのは、IT市場への期待感だけではない

99年11月
東証マザーズ市場の
創設

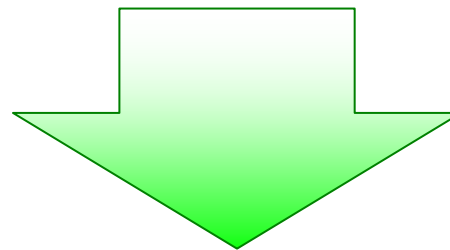
99年6月
ナスダック・ジャパ
ン・
プランニングの設立



相次ぐ新市場創設への機運が00年までの上昇相場を作った

新興市場は今後どうなる？

99年～00年にかけてマザーズ、ナスダックジャパン(現ヘラクレス)が創設されたことに鑑みれば、まだ日本の新興市場は創生期にあると言える。



それを踏まえれば、現在の低調な相場環境の原因は？
という問いに対して、
「単純に需給サイクルが調整期に来ている」
という以上に、
「資本市場の自浄作用が働いていることの顕れ」
という結論が導き出せる。

新興市場は今後どうなる？

ライブドアの100分割に始まる06年初頭までの
上昇相場がなかったと仮定すれば、
現在の新興市場の株価水準はどうか？



ライブドアの株式分割、
ニッポン放送株取得、
プロ野球参入
などによるメディア露出
がなければ、
JQインデックスは
赤線のように
推移していたと考えられる

つまり、現在の新興市場株価水準は低調なのではなく、
妥当なのである。

IPO銘柄を取り巻く市場環境は？



小さい資金で買って、大きく育てるという新興市場銘柄投資の基本は、大型銘柄への投資よりも多くのリスクを負担しなければならない。

投資先企業の倒産リスク

情報が少ない

新たな市場での事業展開

投機的な投資家の市場参加

Etc...

現在、新興市場で起こっている自浄作用は投資家により少ないリスクで銘柄選定～投資を行うための環境整備である。

IPO銘柄をどのタイミングで買うのか？

平均初値騰落率が高い市場環境では、公開後のIPO銘柄への投資に関しては適切なタイミングの到来に時間がかかる

初値騰落率400%銘柄の例



買えない期間が長い

ようやく買い時？

IPO銘柄をどのタイミングで買うのか？



概ね、初値騰落率平均が高い市場環境において、
個々の銘柄が高くついた初値の影響を脱するには3～6ヶ月の
期間を要する。

……今年1～3月にIPOした企業が現在仕込み時にある。

2006年 1月1日～3月31日の上場銘柄6ヵ月後騰落率 (28銘柄)

公募価格～6ヶ月後騰落率 平均 17.83%

上位

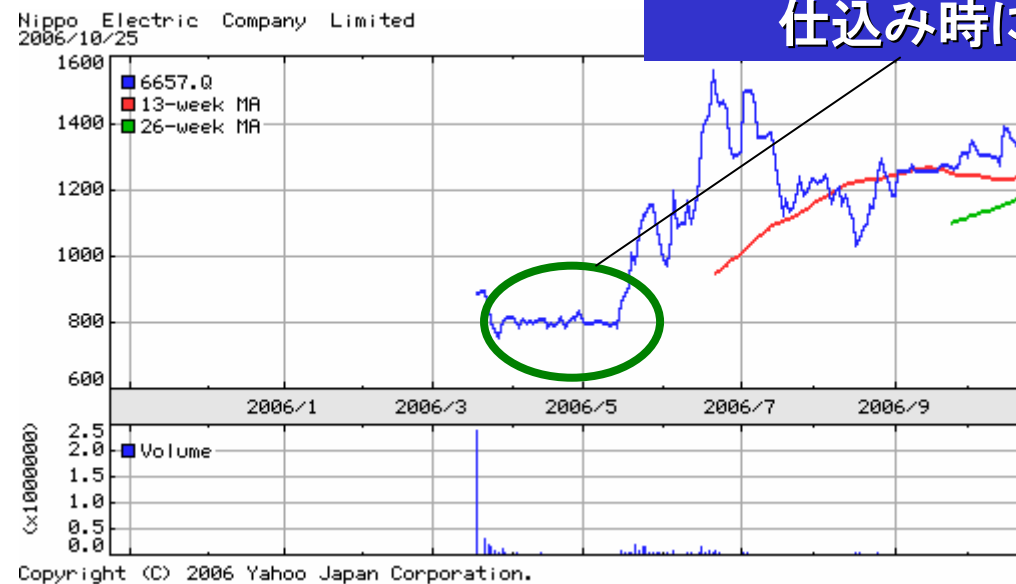
- 1位 **ドリコム** (3793・マザ)・・・242.11%
- 2位 **WDB** (2475・JQ)・・・200.00%
- 3位 **トリドール** (3397・マザ)・・・185.00%
- 4位 **ニッポ電機** (6657・JQ)・・・96.00%
- 5位 **いい生活** (3796・マザ)・・・77.50%

以下は6ヶ月後騰落率35.00%以下、公募割れしていないものは13銘柄
これらの銘柄は、機関投資家からも一定の評価を受けていると言ってよい。

IPO銘柄をどのタイミングで買うのか？

初値が高騰しない優良銘柄は仕込み時が早期に訪れる①

ニッポ電機 初値騰落率38%



初値騰落率平均が低ければ、
こうしたチャートの動きを見せる銘柄が増えると予想される

IPO銘柄をどのタイミングで買うのか？

初値が高騰しない優良銘柄は仕込み時が早期に訪れる②

トリドール 初値騰落率87%



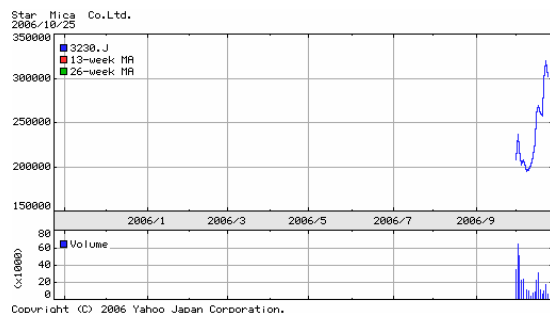
初値で買っても含み損が出た期間が短い

初値買い＝高値つかみという図式は成り立たない

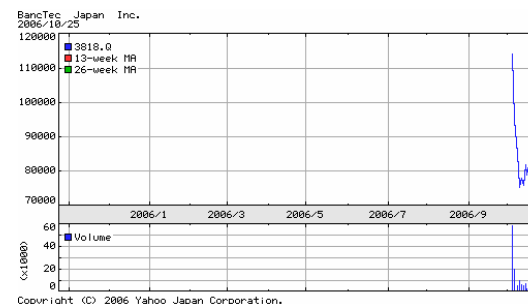
IPO銘柄をどのタイミングで買うのか？



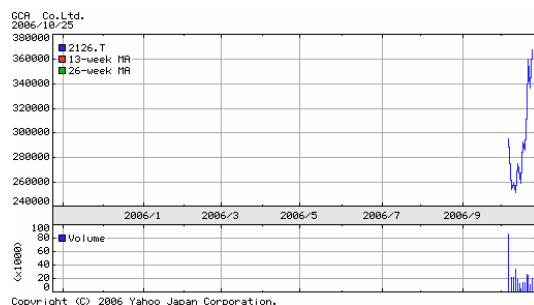
10月1日～10月25日公開の11銘柄の初値騰落率は24.46%



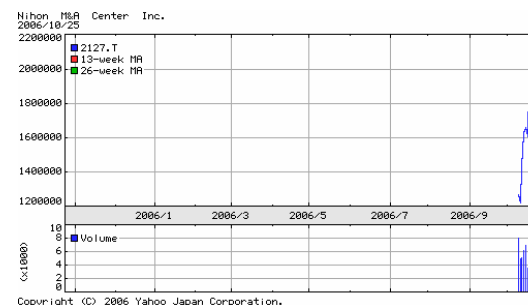
スター・マイカ 初値騰落率66.7%



バンテック・ジャパン 初値騰落率20.0%



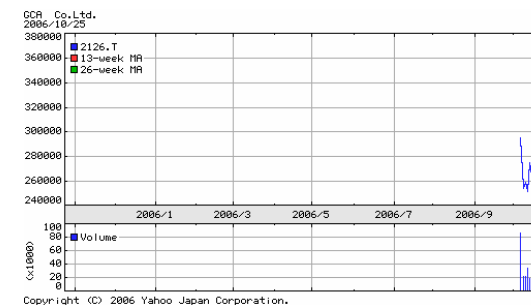
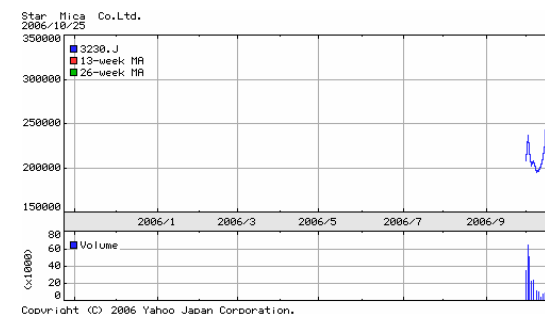
GCA 初値騰落率28.1%



日本M&Aセンター 初値騰落率27.8%

どういった銘柄を買うのか？

10月公開の企業は、トリドールのIPO後チャートのように、
低めの初値からそれ以上のパフォーマンスを見せる銘柄が多い



問題は、これらが半年以上先にもこの水準を維持できるか、
という点にある。→ ‘財務状態が良い’ が絶対条件！！

KCR-IPO-IRレポートで企業の戦略と財務状態を良く知ろう！！

- 投資判断に必要な情報を1ページに凝縮
- 定性面を簡潔に分析
- 業績、経営指標の推移が一目でわかる
- セグメント別売上構成をグラフで表示
- 経営内容を★の数でわかりやすく評価
- 月毎にデータベース化

→ **I P O投資の道しるべに**

IPO・新興企業 2005年10月～2006年10月

2006年度IPO年間分析



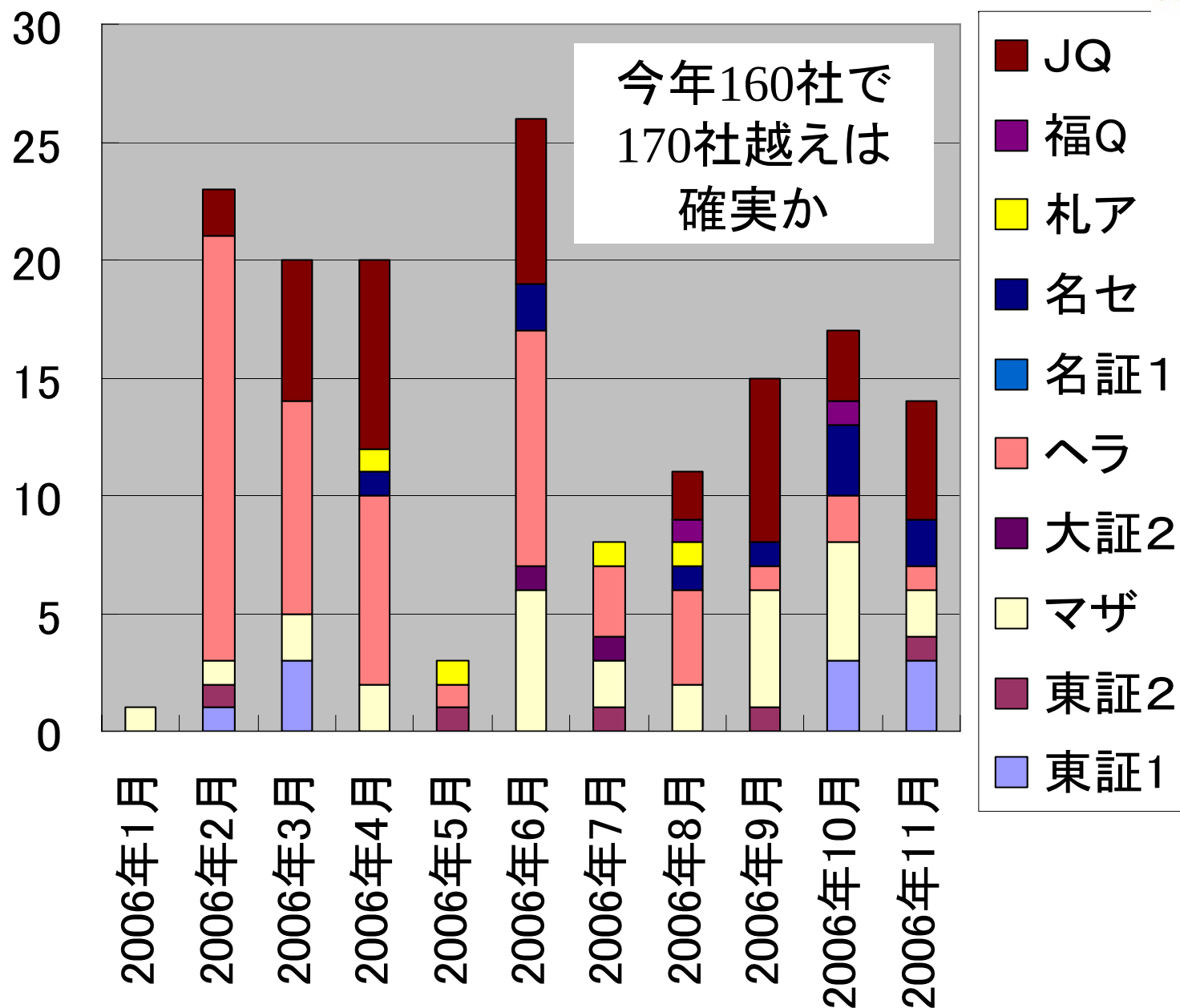
株式会社KCR総研

<http://www.kcr-inc.com>

今年のIPOは2004年を超える可能性も十分ある

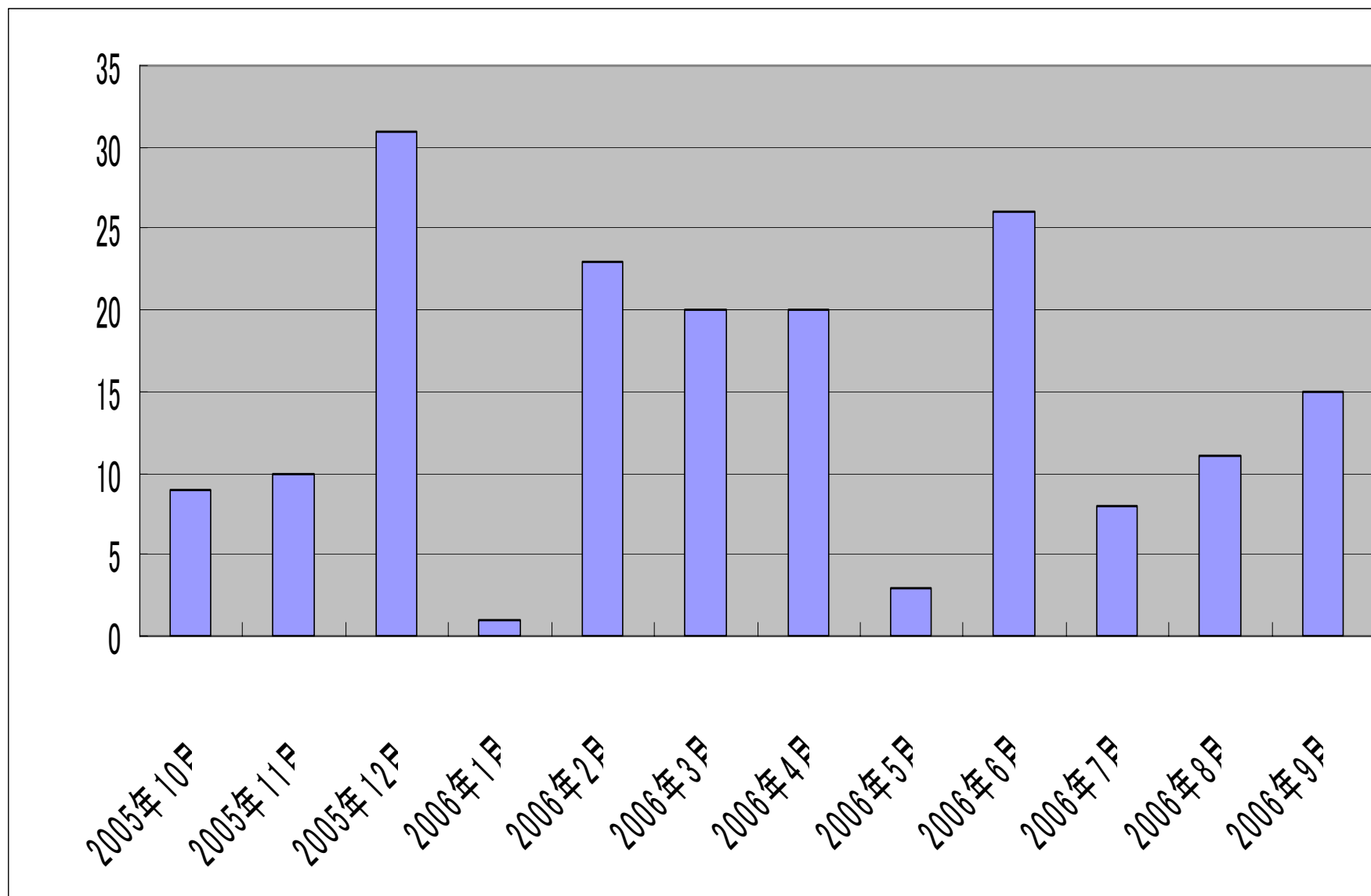
	2004年	2005年	2006年	(増減)
新規上場会社数	175	158	159	1
JASDAQ	71	65	40	-25
東証マザーズ	56	36	29	-7
大証ヘラクレス	16	22	57	35
東証1部	8	7	10	3
東証2部	14	11	5	-6
名証セントレックス	5	13	10	-3
福岡Qボード	1	2	2	0
札幌アンビシャス	1	1	4	3
大証2部	3	1	2	1

大量IPO時代続く



2005年10月～2006年9月 177社

2006年1月～2006年9月 127社

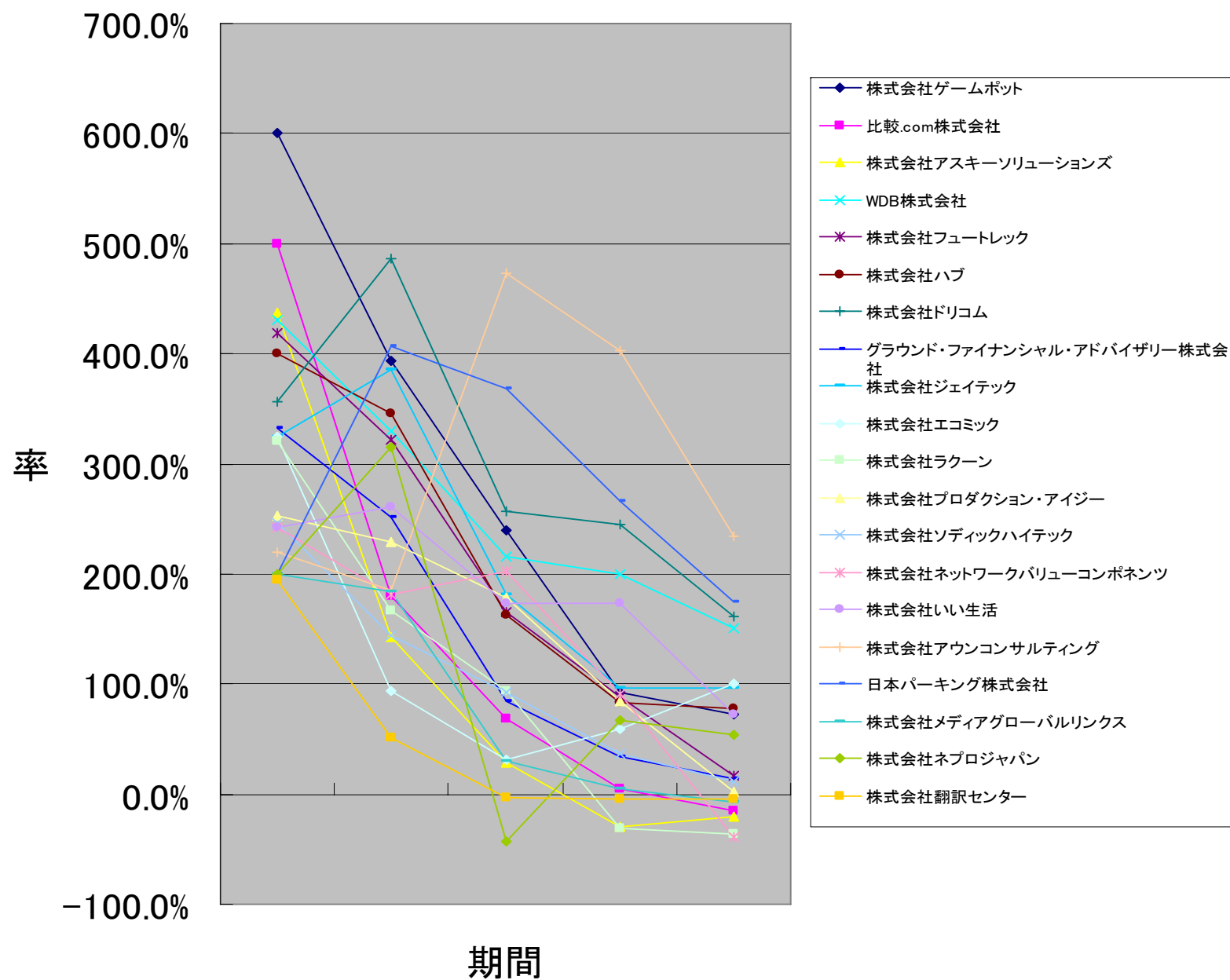


公募/初値騰落率ベストランキング

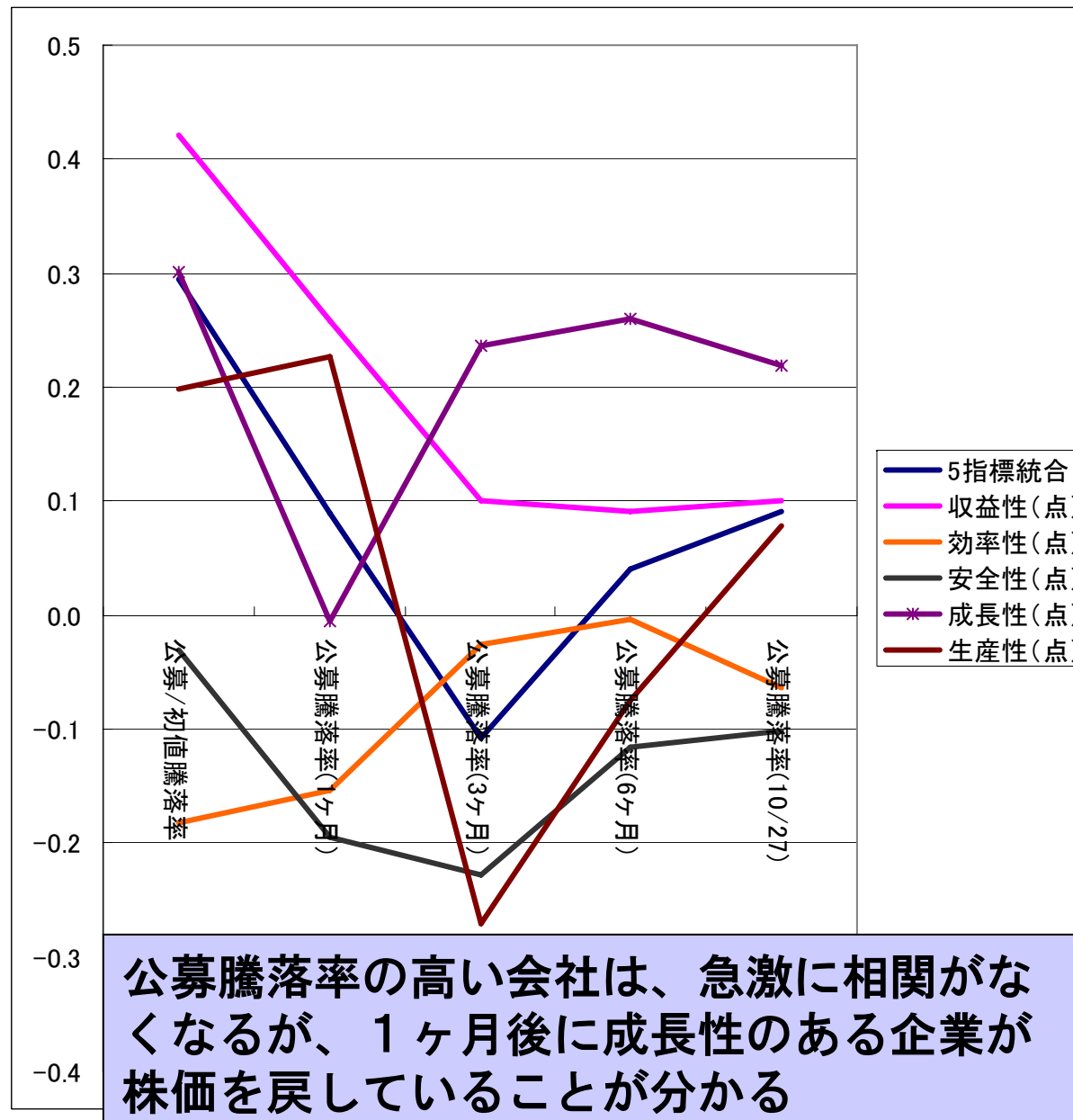
	会社名 株式会社	公募価格 (円)	初値(円)	公募/初値騰 落率
1	株式会社ゲームポット	100,000	700,000	600.0%
2	比較.com株式会社	450,000	2,700,000	500.0%
3	株式会社アスキーソリューションズ	350,000	1,880,000	437.1%
4	WDB株式会社	330,000	1,750,000	430.3%
5	株式会社フュートレック	270,000	1,400,000	418.5%
6	株式会社ハブ	140,000	700,000	400.0%
7	株式会社ドリコム	760,000	3,470,000	356.6%
8	グラウンド・ファイナンシャル・アドバイザリー株式	280,000	1,210,000	332.1%
9	株式会社ジェイテック	120,000	510,000	325.0%
10	株式会社エコミック	120,000	510,000	325.0%
11	株式会社ラクーン	800,000	3,360,000	320.0%
12	株式会社プロダクション・アイジー	510,000	1,800,000	252.9%
13	株式会社ソディックハイテック	260,000	900,000	246.2%
14	株式会社ネットワークバリューコンポネンツ	350,000	1,200,000	242.9%
15	株式会社いい生活	160,000	548,000	242.5%
16	株式会社アウンコンサルティング	400,000	1,280,000	220.0%
17	日本パーキング株式会社	290,000	870,000	200.0%
18	株式会社メディアグローバルリンクス	330,000	990,000	200.0%
19	株式会社ネプロジャパン	400,000	1,200,000	200.0%
20	株式会社翻訳センター	350,000	1,030,000	194.3%

※6ヵ月後の株価推移分析のため、2005年12月～2006年4月27日までのランキングを表示

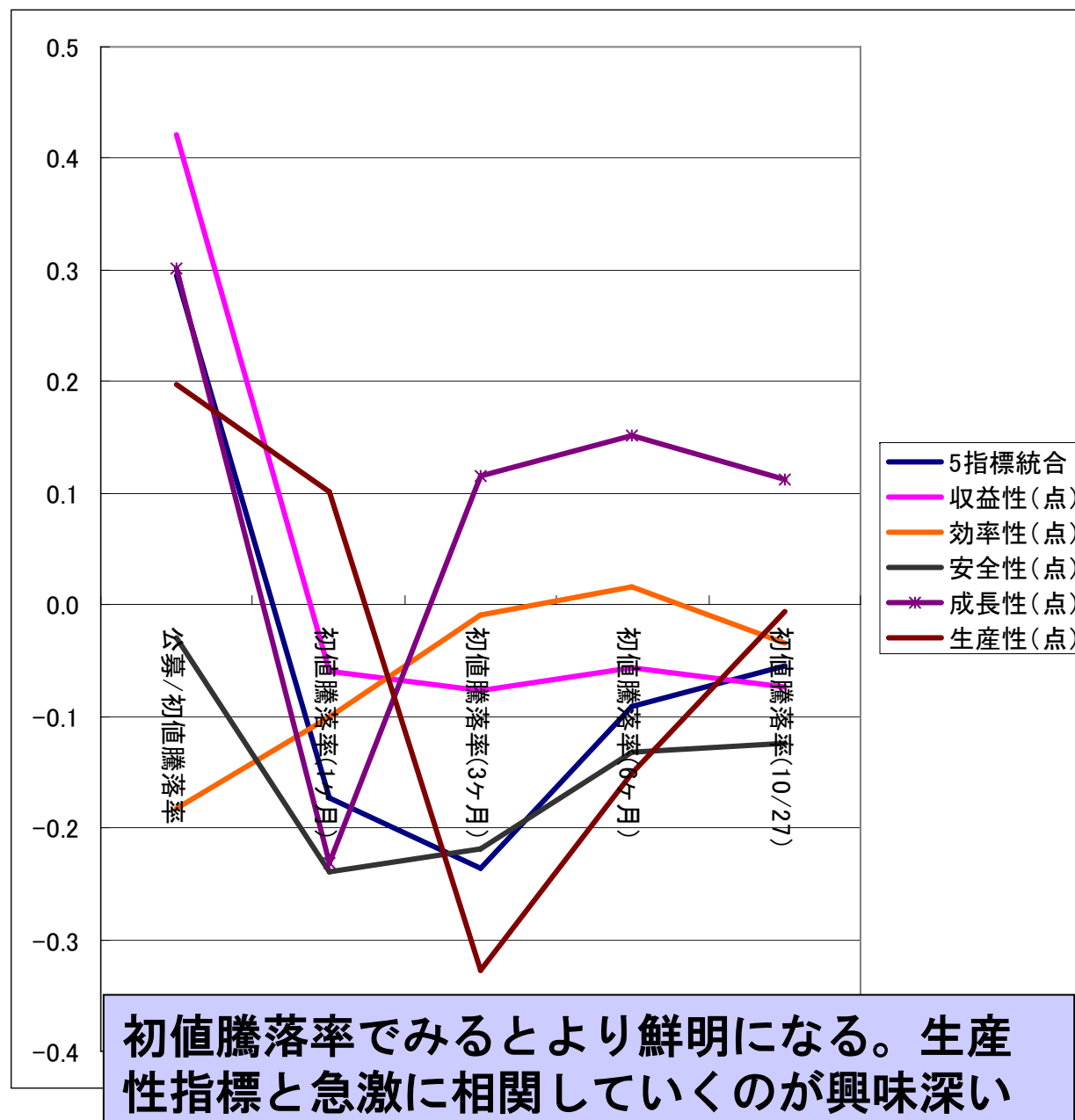
公募騰落率ベスト20



初値騰落率ベスト20の格付分析



初値騰落率ベスト20の格付分析



初値騰落率ベスト20の株価分析

	公募/初値騰落率
公募騰落率(1ヶ月)	0.3
公募騰落率(3ヶ月)	0.0
公募騰落率(6ヶ月)	-0.2
公募騰落率(10/27)	-0.1

公募騰落率上位は、1ヶ月間は、上昇基調にあるが
6カ月後のパフォーマンスは低下している。

初値騰落率ベスト20の株価分析

	公募/初値騰落率
初値騰落率(1ヶ月)	-0.4
初値騰落率(3ヶ月)	-0.4
初値騰落率(6ヶ月)	-0.5
初値騰落率(10/27)	-0.4

初値当落率を見るともっとと顕著で、6ヵ月後をピークに逆相関している。

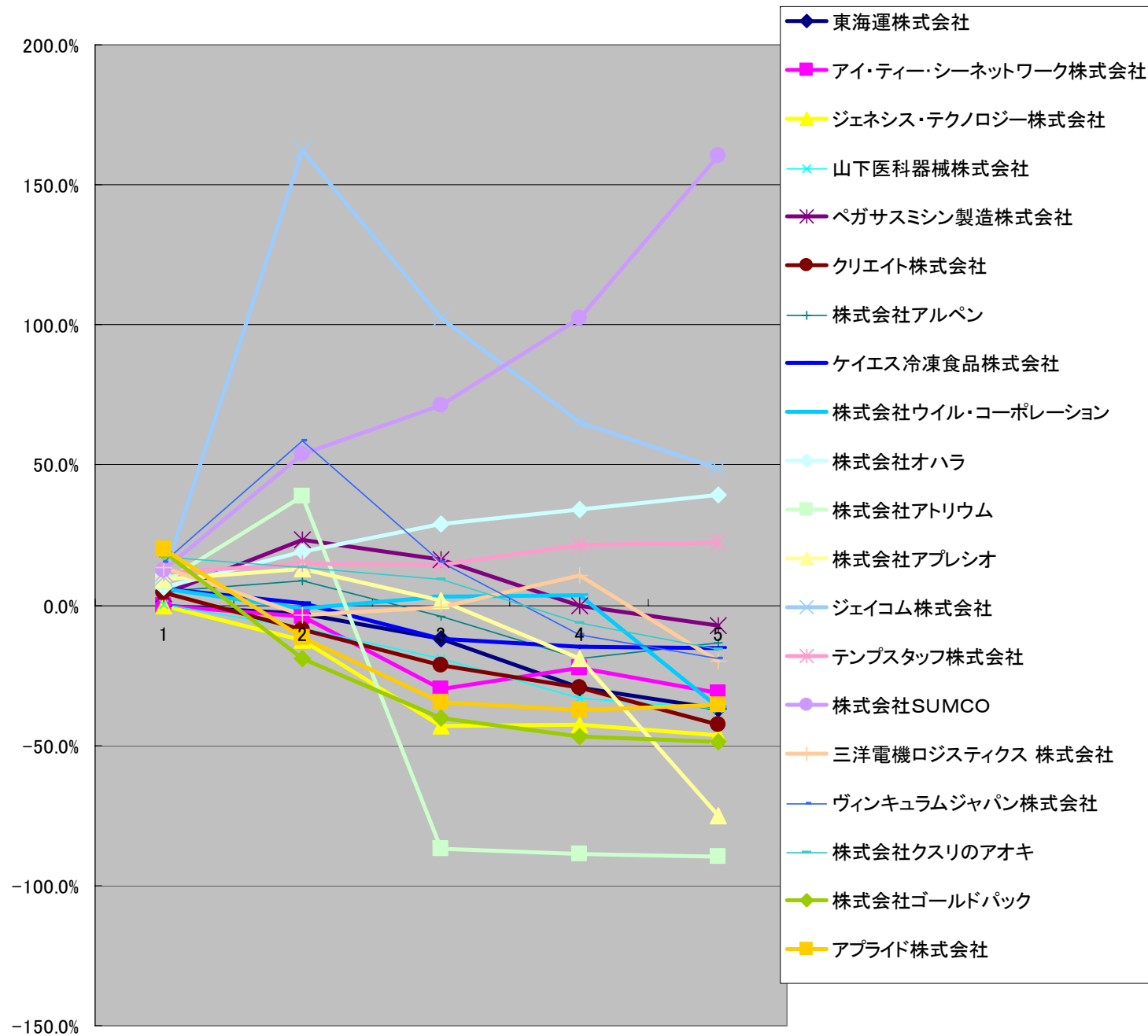
公募/初値騰落率ワーストランキング

	会社名 株式会社	公募価格 (円)	初値(円)	公募/初値騰 落率
1	東海運株式会社	680	680	0.0%
2	ジェネシス・テクノロジー株式会社	2,100	2,100	0.0%
3	アイ・ティー・シーネットワーク株式会社	370,000	370,000	0.0%
4	山下医科器械株式会社	2,600	2,610	0.4%
5	ペガサスミシン製造株式会社	960	1,000	4.2%
6	クリエイト株式会社	1,400	1,460	4.3%
7	株式会社アルペン	4,000	4,200	5.0%
8	ケイエス冷凍食品株式会社	1,850	1,960	5.9%
9	株式会社ウイル・コーポレーション	680	721	6.0%
10	株式会社オハラ	4,418	4,700	6.4%
11	株式会社アトリウム	8,500	9,200	8.2%
12	株式会社アプレシオ	350,000	382,000	9.1%
13	ジェイコム株式会社	610,000	672,000	10.2%
14	テンプスタッフ株式会社	153,000	171,000	11.8%
15	株式会社SUMCO	3,300	3,720	12.7%
16	三洋電機ロジスティクス 株式会社	1,500	1,700	13.3%
17	ヴィンキュラムジャパン株式会社	270,000	312,000	15.6%
18	株式会社クスリのアオキ	1,280	1,500	17.2%
19	株式会社ゴールドパック	4,700	5,600	19.1%
20	アプライド株式会社	3,100	3,720	20.0%

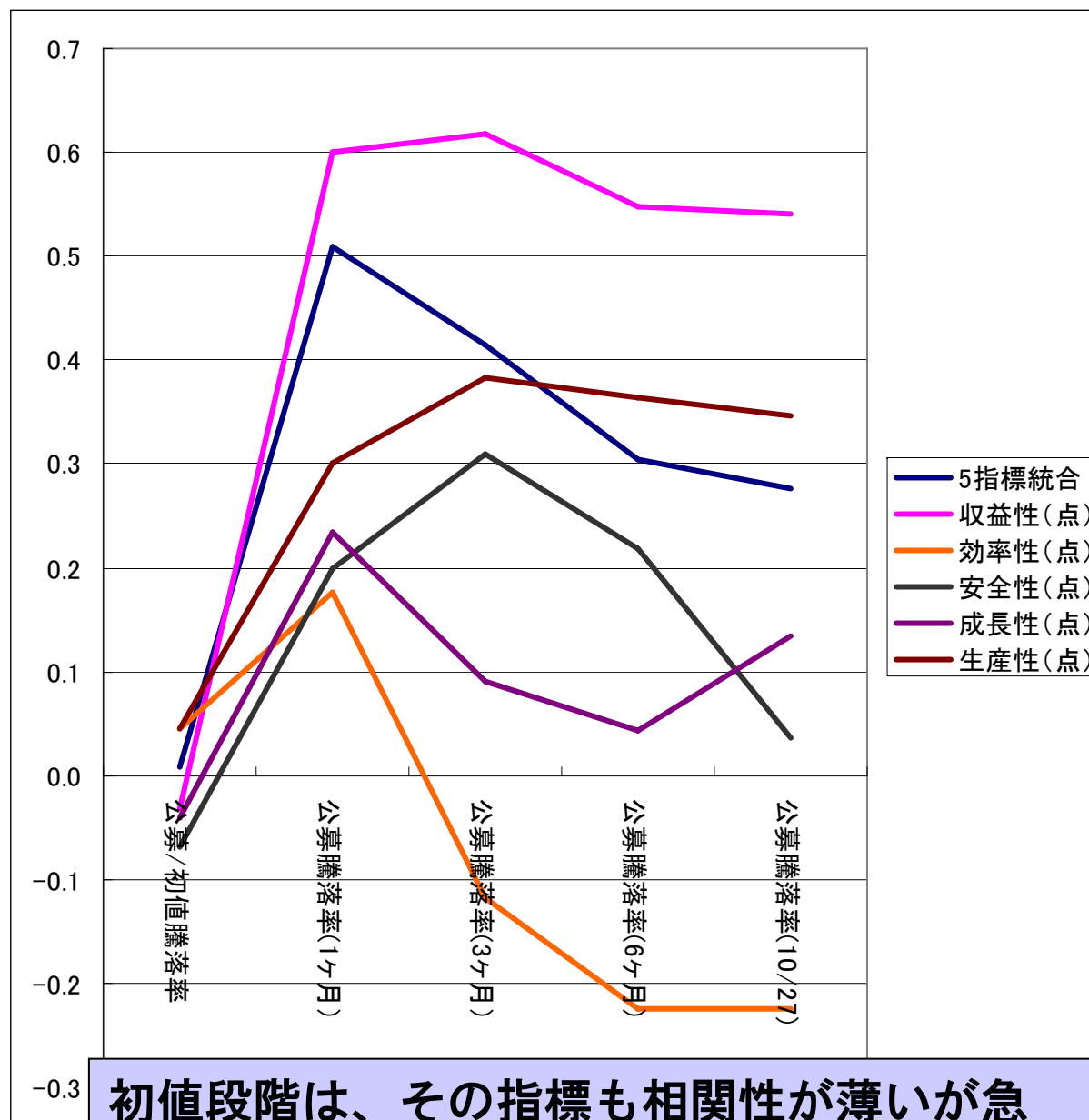
※6ヵ月後の株価推移分析のため、2005年12月～2006年4月27日までのランキングを表示

※金融関係除く

公募騰落率ワースト20

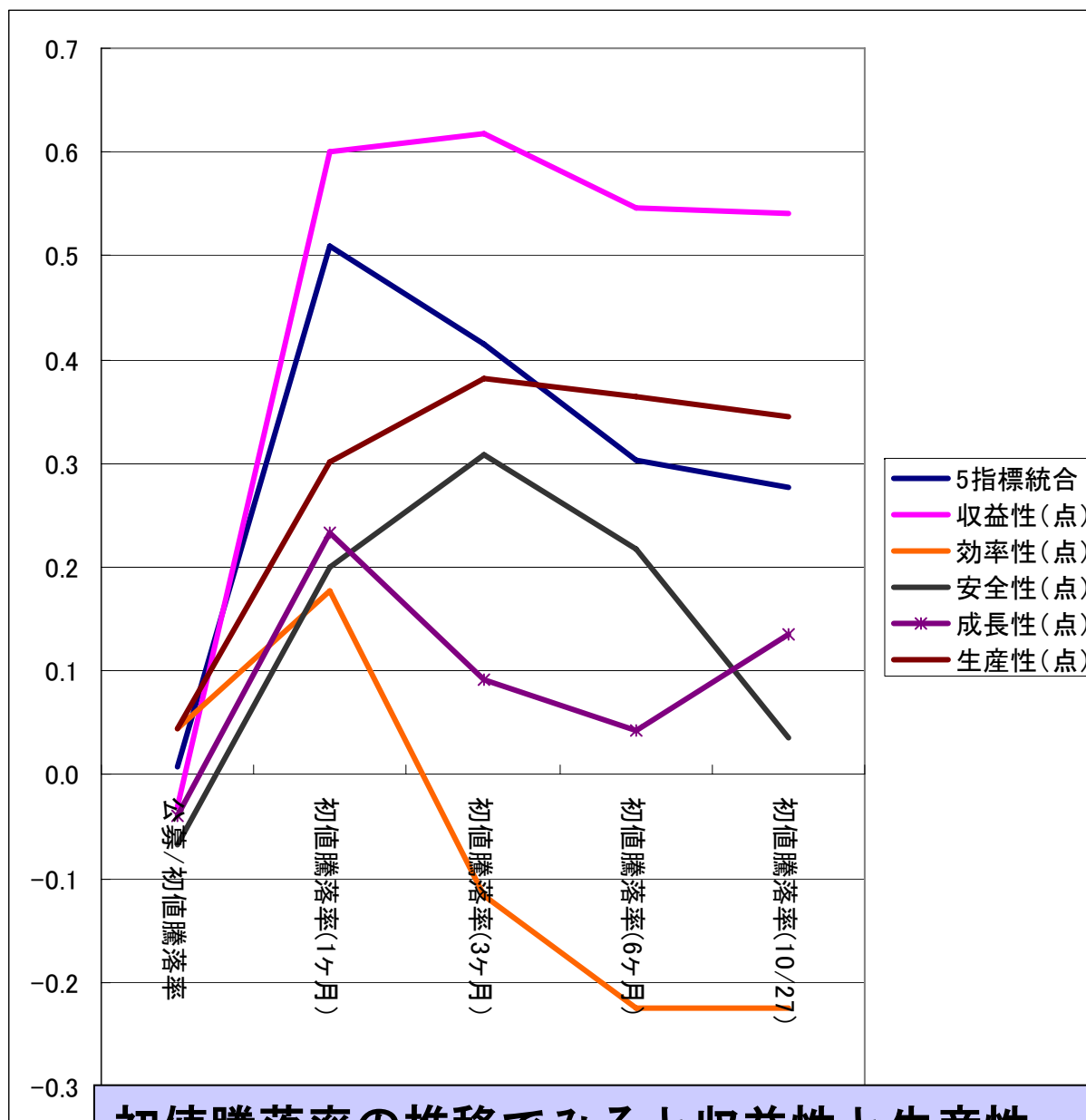


初値騰落率ワースト20の格付分析



初値段階は、その指標も相関性が薄いが急激に各種指標と相関してくるのが分かる

初値騰落率ワースト20の格付分析



初値騰落率の推移でみると収益性と生産性に強い相関があることが分かる

初値騰落率ワースト20の株価分析

	公募/初値騰落率
公募騰落率(1ヶ月)	0.2
公募騰落率(3ヶ月)	0.2
公募騰落率(6ヶ月)	0.2
公募騰落率(10/27)	0.2

力強いとはいえないがベスト20ほど下げてはいない。

初値騰落率ワースト20の株価分析

	公募/初値騰落率
初値騰落率(1ヶ月)	0.0
初値騰落率(3ヶ月)	0.0
初値騰落率(6ヶ月)	0.1
初値騰落率(10/27)	0.1

初値騰落率分析では、その傾向がより顕著に現れている

KCRが注目するベスト20

会社名	コード	事業内容
比較.com株式会社	2477	総合比較サイト「比較.com」の運営を主体とするインターネット広告事業
株式会社ゲームポット	3792	オンラインゲーム配信サービスと、モバイルコンテンツ事業を展開
グラウンド・ファイナンシャル・アド	8783	不動産ファイナンスのアレンジャー業務を主要業務とする
株式会社メディアグローバルリンク	6659	放送・通信インフラ機器の開発・製造・販売
株式会社エムケーキャピタルマイ	2478	不動産のアセット・マネージメント事業
株式会社パシフィックネット	3021	中古パソコンの販売、引き取り回収事業及びパソコンレンタル事業
株式会社エイティング	3785	家庭用ゲームソフトを中心としたデジタルエンターテインメントコンテンツの企画・開発
株式会社ドリコム	3793	ブログ及び検索エンジンに関するインターネット上のサービス・システムの企画・開発・販売
株式会社フリード	9423	ブロードバンドサービス等の通信回線サービス取次、IP対応型通信機器等の販売
テレビ東京ブロードバンド株式会	2786	放送コンテンツ・キャラクターコンテンツ等の権利獲得処理、及びメディアへの配信
健康コーポレーション株式会	2928	カロリーコントロール用健康食品販売、一般健康食品販売
サイバーステップ株式会社	3810	インターネットオンラインゲームの開発及び運営
株式会社日本レップ	8992	物流不動産の仲介及び物流施設に特化した不動産ファンドの組成・運営等
バリオセキュア・ネットワークス株	3809	自社開発ネットワークセキュリティ機器の貸与及び、監視システムによる運用事業等
日本和装ホールディングス株式	2499	「4ヶ月間無料きもの着付教室」等の運営を通じて行う着物等の販売仲介業務等
株式会社ミクシィ	2121	インターネットメディア『mixi』及びインターネット求人情報サイト『Find Job!』の運営
株式会社ノバレーゼ	2128	ゲストハウス・ウェディングの企画運営等
GCA株式会社	2126	国内／国外の企業買収・合併・提携に関わる事業価値評価や買収監査業務も展開
株式会社ジェイアイエヌ	3046	眼鏡、眼鏡周辺商品及び雑貨等の企画、輸入、卸売及び小売事業等
株式会社ファンドクリエーション	3233	日本の不動産を収益源とする、毎月分配型の外国投資信託が主力

収益性、生産性の指標に注目

個人投資家にお勧めしたい投資手法 ～新興企業の投資価値～

●10のポイント

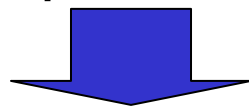
- ★ 株価ではなく会社をみよう
- ★ A&D経営とIR活動
- ★ 5年は保有する覚悟で(5年で5倍)
- ★ 分散投資よりも2～3銘柄で集中投資
- ★ 売上高利益率・成長率重視
- ★ フリーキャッシュフロー重視
- ★ 売上規模が大きい会社は安全性が高いといえる
- ★ IPO後値下がりしたところが狙い目
- ★ 業績重視の姿勢・IR活動とのバランスが大事だ

IPO・新興企業投資は現代の錬金術

現代の成功者になるには起業家か投資家になるしかない

————→ IPOのつけを払わされていないか

- IPO投資はブックビルディング前が勝負
- 公募入手後は即売りが正解
- 新興指数である程度騰勢が分かる
- 大幅分割は短期戦
- 会社を見ることを忘れるな→企業IRセミナーの参加
- レポートで企業を選別・継続調査
- 忘れられた1年後が狙い目
- 必ず業績＋株価水準＋IRがハイパフォーマンスとなる



リスクを低めるためには顔の見える株主になることが必要

■ KCR—IPO—IRレポート

- OPERが高い銘柄の方がパフォーマンスが高い
- 成長性と収益性の格付けに注目
- 生産性・総合評価の★にも注目
- 赤字会社はパフォーマンスが悪い
- JASDAQよりマザーズ・ヘラクレスの方が期待がもてる
- 売上高は小さい会社の方がパフォーマンスが高い
- 海外系はわかりにくいので敬遠されがち
- IR格付けにも要注目
- 財務分析でその後の要注目銘柄を見極める
- 公開株数が少ない銘柄にも注目

JLPIの特典

今すぐ1000レポートが読み放題の他に...

○会員専用掲示板が登場！気軽に銘柄リクエスト等に活用できます。

○アナリスト取材拒否リスト掲載！危険信号を事前にキャッチできます。

○月毎にIPOランキングや経済指標レポートもアップ

○企業トップとのスモールグループミーティングに参加ができます。

などなど、まだまだJLPIは、個人投資家のために発展し続けます。

本日お帰りにJLPI入会 を申し込まれた方は

今回で最後となります！
だけの特典！

入会金5000円免除致します。
お帰りの際、スタッフに手渡し下さい。
もしくは、WEBで優待パスワードで
お申し込み下さい。

ご清聴有難うございました。
今後とも宜しくお願いいたします。



株式会社KCR総研

KCR. INC



特定非営利活動法人
日本ライフプラン協会

JAPAN LIFE PLAN
INSTITUTE